

夏の模擬ゼミ 2025

宇都宮大学 地域デザイン科学部

宇大 地デザでの学びを
実際の教室で体験しよう!

7/26 SAT.
15:00 - 17:00

宇都宮大学 陽東キャンパス
11号館 教室



当日までの流れ

- 1 参加申込み**
【ご希望のゼミ名(学科名)】を
進路指導の先生にお知らせください。
※定員に達し次第締切とします。
- 2 事前学習**
参加者には事前学習の課題を連絡
するので、各自取り組んでください。
※例：ゼミテーマに関連した場所を探して
写真を撮るなど
- 3 当日**
事前学習の成果物をもとに
他校の高校生や大学生、教員と
ゼミを行います。
大学生活について聞く機会もあります!

コミュニティデザイン学科 ゼミ

阪田 和哉
専門：費用便益分析・公共マネジメント



あなたの「文系能力」を活かすデータ分析学習を体験しよう

建築都市デザイン学科 ゼミ

藤本 郷史
専門：建築材料・施工



建築物を長持ちさせるには?

社会基盤デザイン学科 ゼミ

長田 哲平
専門：都市計画・交通計画



ヒトの「移動」から地域を考えてみよう



令和7年6月5日

進路指導ご担当者様
高大連携ご担当者様

宇都宮大学地域デザイン科学部長
横尾昇剛

「夏の模擬ゼミ 2025」についてのご案内

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を預かり、厚く御礼申し上げます。

さて、宇都宮大学地域デザイン科学部では例年「夏の模擬ゼミ」「秋（冬）の模擬ゼミ」として生徒の皆様が大学の学びを少人数で体験してもらうという企画を実施しております。参加いただいた生徒の皆様、また各校の先生方からは大変好評をいただき、ぜひ引き続き今年度も大学で実際にゼミや講義を体験したい、という要望が多く寄せられておりました。

そこで、今年度につきましても大学を会場として、本学部の3学科の大学生（大学院生）と共に大学のゼミを体験してもらおうと考えております。今回も昨年度同様にそれぞれ設定されたテーマについて事前学習・ディスカッションを行います。これにより、生徒の皆様が大学での学びをより具体的にイメージでき、また、進学への意欲の増進にも寄与できるのではないかと考えております。

ご参加に関しては、今回初めてご参加でも、昨年度に引き続きのご参加でも、どちらでも新たな発見があるかと思われまます。少人数でのゼミを開催するという内容のため、限られた人数となってしまいますが、ぜひご参加をご検討いただけますと幸甚です。なお、次回は「秋の模擬ゼミ」として、10月下旬～11月中旬で調整しております。

記

1. 日程

- ・7月26日（土）15時00分～17時00分 ※オープンキャンパス終了後
- ・宇都宮大学陽東キャンパス 11号館 AL1+2 教室・AL3 教室・地域デザインスタジオ（ゼミによって異なりますので、詳細な場所は別途通知します）

2. 内容

- ・今回のテーマは以下の通りです。
 - 1) 阪田和哉（コミュニティデザイン学科／費用便益分析・公共マネジメント）
「あなたの「文系能力」を活かすデータ分析学習を体験しよう」

【概要】まちづくりについて議論するときには、夢や理想も大切ですが、根拠が重要です。根拠について考えるときには、データを分析することが多いです。データ分析って理系の難しそうな分野だと思われかもしれませんが、分析の難解な計算はPCがやってくれちゃう時代です。良きデータ分析の決め手になるのは、理系能力よりも、あなたが「文系能力」としてイメージしがちな能力なのかもしれません。受験のための統計学とは一味違う、まちづくりのためのデータ分析の面白さを体験してみませんか。

2) 藤本郷史（建築都市デザイン学科／建築材料・施工）

「建築物を長持ちさせるには？」

【概要】私たちが使用する建築物のなかには、数百年にわたって使用されてきたものがある一方、10年もたたずに解体・放棄されるものもあります。このような違いはなぜ生じるのでしょうか。この模擬ゼミでは、講義と大学内の建築物観察を交えて、建築物を長持ちさせるための作り方・方法を考えます。当日は大学構内を歩きますので、歩きやすい服装とし、飲み物（雨天であれば傘）をお持ちいただくようお願いいたします。

3) 長田哲平（社会基盤デザイン学科／都市計画・交通計画）

「ヒトの「移動」から地域を考えてみよう」

【概要】わたしたちが暮らす都市や安全・安心な暮らしを支えるインフラ（社会基盤）について学べるのが社会基盤デザイン学科です。特にヒトの移動を支える道路・鉄道などをつくるためにはヒトの「移動」の実態を調べる必要があります。ヒトの移動実態はどう調べるのか、そこからどうやって計画されているのか、皆さんの“移動”実態を参考に、一緒に考える機会にできればと考えています。

- ・1ゼミを最大20名程度とするため、1校からの申込みは1ゼミあたり最大3名の参加とさせていただきます。なお、1校で複数のゼミにお申し込みいただくのは問題ございません（1校あたり3名×3学科＝最大9名まで）。
- ・テーマに関する「事前課題」は、お申し込みいただいた後に別途お知らせします。なお、テーマが変更されることもあります。その際も速やかにお知らせいたします。

3. 参加申込みについて

- ・参加をご希望の場合、7月1日（火）までに【ご希望のゼミ名（学科名）】と【参加生徒の人数・お名前・フリガナ】を若園宛にご連絡ください（連絡先は下記）。なお、定員に達し次第締切といたします。
- ・万一新型コロナウイルスの感染拡大があった場合は、大学での判断により本イベントをオンラインにて実施、あるいは中止することもあります。大変申し訳ございませんが、あらかじめご了承ください。

以上

< 申込 >

宇都宮大学地域デザイン科学部・若園

Eメール：pontono@cc.utsunomiya-u.ac.jp

Tel（研究室直通）：028-689-7184（Fax 同）

< 問い合わせ >

若園（上記）または地域デザイン科学部係

Eメール：rdo@a.utsunomiya-u.ac.jp

Tel：028-689-6231（担当・尾畑）